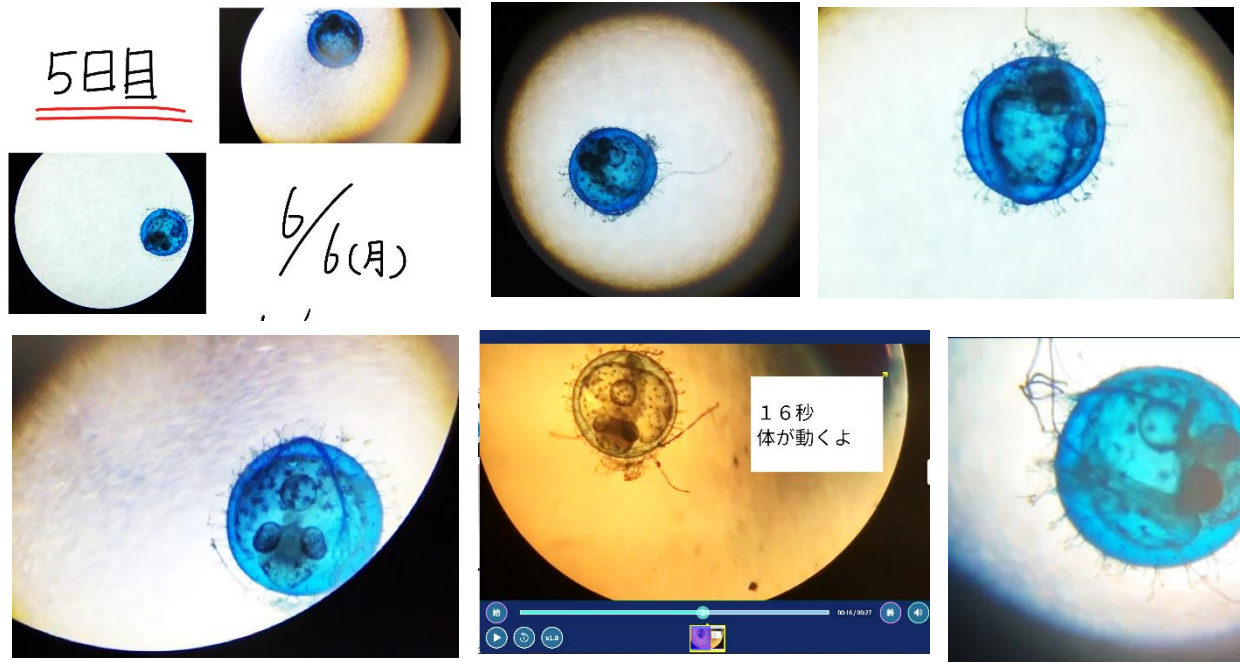




6月10日 メダカの卵の観察～5日目、そして10日目～

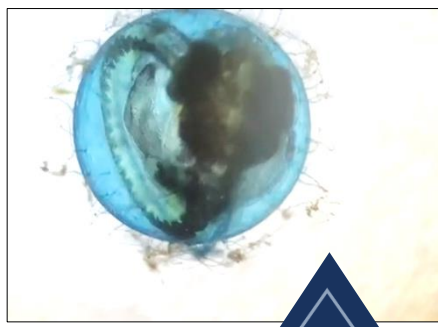


※全て児童が撮影したものです。

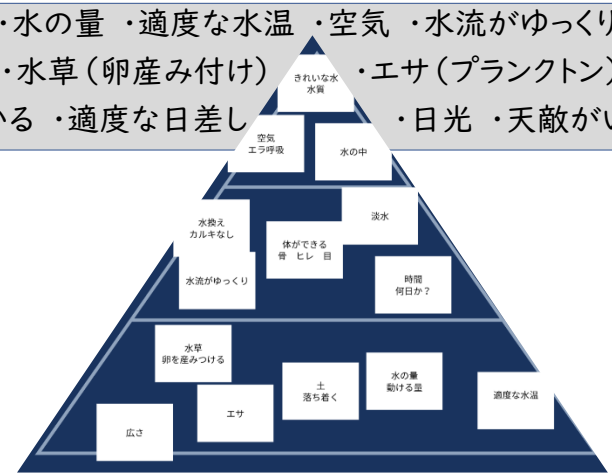
そして、こちらが10日目です。体がくると丸まっているのがよくわかります。目もか頭も、背中の斑点模様もくっきり分かるようになってきました。さて、孵化はあと数日でしょうか!?

「先生、いつ孵化すんですか?」とA君が聞きました。  
 「みんなで孵化する条件を考えましょう!」となり、植物の発芽と成長条件を考えたように、いろいろな条件を考えました。それをピラミッドチャートに表しました。高い位置ほど孵化に影響する。低い位置ほど影響しない、としました。

- ・きれいな水 ・水の量 ・適度な水温 ・空気 ・水流がゆっくり
- ・時間(日数) ・水草(卵産み付け) ・エサ(プランクトン) ・土
- ・親が近くにいる ・適度な日差し ・日光 ・天敵がない



10日目↑



● 産卵からフ化までの日数

フ化までの日数 =  $250 \div \text{水温} (^{\circ}\text{C})$

たとえば...

水温が25度の場合 →  $250 \div 25 = 10$  日かかる

水温が20度の場合 →  $250 \div 20 = 12.5$  日かかる

「メダカ生活ははじめませんか?」という本に、孵化までの日数のおおよその計算が載っていました。  
 $250 \div 24^{\circ}\text{C} = 10.4$  つまり、10日と数時間です。ということは6月1日からこの日が10日目!! 今日中か明日中ということです!! 月曜日には孵化!!? 休みに学校見に行かなきゃ!!!! 汗